

旧赤松家だより

平成 31 年 1 月 9 日



明けましておめでとうございます。
今年も皆様にとって良い年になることを願っています。

旧赤松家の門前で、ひときわ目を引く大きなクスノキは、樹齢 120 年余りと推測されています。

明治 42 年（1909）の写真を見ると、門前に楠らしきものが写っています。明治期から現代に渡り、静かに赤松家を見守ってきたのでしょうか。

今なお立派にそびえ立つクスノキを、散歩がてらご覧になってはいかがでしょうか。



内蔵ギャラリーでは『明治の絵双紙(絵双六)』展を開催しています。この時代の双六の絵柄は、世相を風刺するものが多かったようです。昔なつかしいメンコなども展示していますのでぜひご覧ください。

内蔵ギャラリーのご案内

『明治の絵双紙(絵双六)』展

開催期間：12月19日（水）～1月22日（火）

*休館日 1月15日（火）、1月21日（月）

開催時間：午前9時～午後4時30分

（最終日は午後3時まで）

入場料：無 料

出展者：旧赤松家記念館

問い合わせ：旧赤松家記念館 0538-36-0340



展示作品より